

あなたの家のIoT機器が悪用されている！？

インターネットバンキング不正送金事案などで「踏み台」に！



どんな悪用事例がある？

◆ 警察では マルウェアに感染した家庭用パソコンやIoT機器が悪用され犯罪の踏み台（通信の中継地）となる事例を確認しています。

事例1 海外で放送されているTV番組やインターネット配信の動画を視聴するためのIoT機器がマルウェアに感染しており、不正送金の踏み台に悪用されていた。

事例2 「余っているネット帯域を他者に共有して利益が得られる」という、いわゆる収益アプリをインストールし、他者へ自身のネット帯域の貸し出しに同意したところ、不正送金の踏み台に悪用されていた。

自宅のIoT機器を悪用されないために…

- 安価な製品の利用はマルウェアに感染するリスクがあります。最低限のセキュリティ基準を満たしたIoT製品にラベルを付与するJC-STAR制度が本年3月から開始されます。安心できるラベル付きのIoT製品を購入し、利用しましょう。
- フリーソフトやアプリのインストールはマルウェア感染や、悪用されるリスクがあります。制作元をよく確認し、不審なソフトやアプリのインストールは行わないようにしましょう。
- その他、使用している機器のウイルスチェックや使用しない機器のネットワークからの切断など、基本的な対策を徹底しましょう。



[JC-STARの適合ラベル]

もしかして悪用されている…？ → 不安があれば警察にご相談を！！
最寄りの警察署又はサイバー犯罪相談窓口 → <https://www.npa.go.jp/bureau/cyber/soudan.html>

【CYBER SECURITY PARTNERSHIP協定 参画機関】
千葉県警察・千葉県産業振興センター・千葉県商工会議所連合会・千葉県商工会連合会・千葉県中小企業団体中央会・千葉大学・千葉工業大学・東京情報大学・木更津工業高等専門学校・日本大学理工学部・東京理科大学・東邦大学・日本大学生産工学部・NTT東日本 千葉事業部・株式会社KDDI 株式会社・トンドマイ加株式会社・富士通Japan株式会社・あいおいニッセイ同和損害保険株式会社・損害保険ジャパン株式会社・東京海上日動火災保険株式会社・三井住友海上火災保険株式会社・日本損害保険協会関東支部千葉損保会・株式会社QVCジャパン・株式会社ZOZO・千葉県医師会

【警察窓口】
千葉県警察本部生活安全部
サイバー犯罪対策課対策係
TEL043-201-0110
(内線3435)

